

	した。	92	
	太郎はしのちゃん という女の子とな ら <u>んで</u> いましたが ～	93	太郎こお ろぎ
	みんなそれを知っ て <u>い</u> ましたが～	94	
上	配たつしてもらっ て <u>い</u> ました。	112	切手の話
	たいへん喜ばれて <u>い</u> ました。	112	
3	はじめて大ぜいの 人があつま <u>って</u> <u>る</u> 所へ出た～	13	とらの子 のおかあ さん
	とっくに終わって <u>い</u> ました。	14	
	ゆうびん受けには い <u>っ</u> ていた手紙を ～	29	いっばい でひとり
	岸田正という名ふ だがかか <u>っ</u> ていま した。	33	
	いろいろな記号が 使わ <u>れ</u> ています。	43	記号とこ とば
	いろいろなものが 記号でかか <u>れ</u> ています。	43	
	どれも「シ」が <u>つ</u> いています。	49	

	どれにも「言」が つ <u>い</u> ていますから ～	49	漢字の話
	あのしかは少しも こわが <u>っ</u> て <u>い</u> ない。	67	五色のし か
	人人のねが <u>い</u> がこ め <u>ら</u> れて <u>い</u> るので す。	81	
	立春を年のはじめ として <u>い</u> ました。	82	
	立春を年のはじめ として <u>い</u> たことは ～	82	春の祭り
	おいのりをする日 と <u>さ</u> れて <u>い</u> て～	82	
	広く行わ <u>れ</u> ていま す。	83	
	たねまきを始める 日に <u>し</u> て <u>い</u> る地方 もあります。	85	
	生き物をかわ <u>い</u> が ると <u>い</u> うことがも う <u>け</u> られて <u>い</u> るの です。	85	
下	きらきらとしずく をしたた <u>ら</u> せて <u>い</u> <u>る</u> 。	113	アフリカ のたいこ

特 必要